

試験課題	FCD-1	FCD-2	FCD-3	FCD-X	備考
	5科目 50点	7科目 70点	10科目 100点	15科目 150点	
1 紐付脚側(FCD-1のみ往復常歩、その他は復路速歩)	●	●	●	●	
2 紐付き脚側立止	●				
3 紐付き脚側伏臥	●				
4 紐付き停座および招呼(リード→5m/バック)	●				
5 紐付き据座(リードは手から外す。5m)	●				
6 紐無し脚側(往路常歩、復路速歩)		●	●	●	
7 紐無し脚側伏臥		●	●	●	
8 紐無し脚側立止		●	●	●	
9 紐無し停座および招呼		●	●	●	
10 紐無し停座および後ろ向き招呼				●	
11 紐無し常歩行進中の伏臥		●	●	●	
12 紐無し常歩行進中の停座		●	●	●	
13 紐無し速歩行進中の停座				●	
14 紐無し速歩行進中の立止				●	
15 遠隔停座から伏臥(FCD-3は7m、FCD-Xは10m)			●	●	
16 遠隔停座から立止(FCD-3は7m、FCD-Xは10m)				●	
17 エイトorラン			●	●	
18 股くぐり(5m)				●	
19 飛越:障害(片道)or足飛びor腕飛びor棒飛び			●	●	

- ① 競技失格について : 競技場での過度の逃避、糞尿、虐待は、JKCルールに従い 競技失格とします。ただし、指導手の希望で 次の演技は継続できるものとします。
- ② 受験資格について : 2013年度記録会 FCD上位者(1位、2位、3位)ならびにFCD1認定者は、必ず上位クラスを受験するものとする。
尚、上記を除くFCD2以上の認定者は、昨年と同一クラスも受験できるものとする。
- ③ 競技順序について : 上記表の順に従い実施します。
- ④ 後ろ向き招呼 : 犬と共に10m前進し、進行方向に向かって犬を停座させる。指導者は廻れ右しスタート位置にもどり、合図で招呼する。
- ⑤ 常歩行進** : 常歩(速歩)行進競技は、5m犬と共に進行し所定の課題を指示し、指導手は更に10m進み犬と対面する。
教官の指示により犬の元に戻り、指示により脚側停座させる。更に指示によりスタート地点に戻り脚側停座で終了する。
- ⑥ エイトorラン : いずれかを事前 to 選択し、審査員に届ける。いずれも3回実施した後、脚側停座させる。
- ⑦ 選択飛越 : 障害(片道)、足飛び、腕飛び、棒飛び いずれかを事前 to 選択し審査員に届けた後、指示に従い競技を開始する。
- ⑧ 費用 : 1クラス 500円。
- ⑨ その他 : 当日ヒートもしくはヒートから半月程度経過のワンちゃんは、申し出下さい。試験順を工夫いたします。
疑義が生じた場合は、松居会長と中村先生の協議によって決定します。